

## 活動報告

団体名	四日市東日本大震災支援の会
活動名	熊本県西原村の仮設住宅に足浴&お茶会で元気な笑顔を届けるサロン活動
活動期間	2017年6月～2017年11月
活動の成果	<p>四日市東日本大震災支援の会では、2016年5月から熊本県西原村の支援活動を開始し、2016年9月からは仮設住宅でのサロン活動を奇数月に実施してきました。西原村での活動は、11月で8回目となりました。「本当にありがとう」「楽しかった」といった集会所で聞く言葉からは、活動で仮設住宅の皆さんに元気になってもらえたことを実感できます。</p> <p>足浴は、運動不足になりがちな仮設住宅での暮らしにおいて、全身の血行が良くなり、エコノミッククラス症候群の予防や、睡眠促進の効果があると言われています。また、ボランティアと仮設住人の間の会話が自然にでき、笑顔が溢れる効果も持ちます。談話会では、震災の話をしていただき、地震の教訓をわれわれに伝えてくれます。心の整理がついて次のステップに進む証ともいえ、このサロン活動を通じ、仮設住人のコミュニティ維持に貢献できていると考えます。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>多くの皆さんの支援に支えていただき、われわれの活動ができています。われわれは、熊本県西原村の皆さんの生活再建までの長い道のりに、そっと寄り添っていく決意です。皆さんに深く感謝しています。常に多くの方の支えがあって活動ができているという認識に立ち、仮設住宅の方たちが笑顔になるよう、精いっぱい頑張っています。今後も全ての仮設住宅の方たちが安心して暮らせるよう、そして生活再建に少しずつでも進めるよう、西原村に寄り添い続けていきたいと考えております。</p>

(活動のようす)

